

報道関係各位

「アジア健康長寿イノベーション賞 2022」 公募を開始

日本国際交流センター（理事長・大河原昭夫、以下 JCIE）ならびに東アジア・アセアン経済研究センター（事務総長・西村英俊、以下 ERIA）は「アジア健康長寿イノベーション賞 2022」の公募を開始いたします。

本賞は、日本政府が推進するアジア健康構想（AHWIN）の一環として、アジアにおける健康長寿の達成や高齢者ケアの向上に資する国内外の取り組みを表彰する国際賞として、ERIA と JCIE が 2020 年に創設したもので、今回は 3 回目の開催となります。

本賞ではアジアの対象国からテクノロジー&イノベーション、コミュニティ、自立支援の3分野で、高齢化による様々な課題の解決となる革新的なプログラムやサービス、製品の開発、政策、などの取り組みを募集します。日本国内においても自治体や市民団体、企業、教育・研究機関など様々な団体による、他のアジアの国々にもぜひ紹介したくなるような好事例の応募を期待しています。また、日本の団体が対象国で支援・協力している海外事例についても併せて募集しています。

国内からより多くの意欲的な取り組みの応募を募っています。ぜひご取材いただきますようお願い申し上げます。

アジア健康長寿イノベーション賞 2022 概要

◆応募期間

2022年2月16日(水)～5月16日(月)

◆求める取り組み

アジア諸国に知見やノウハウを共有する意思のある組織（企業、民間団体、自治体など）による高齢化による様々な課題のソリューションとなる革新的な取り組み（プログラム、サービス、製品、政策）

◆対象分野

- (1) テクノロジー&イノベーション：高齢者ケアの質と効率を高める技術・発想の応用事例
- (2) コミュニティ：地域全体で高齢者の健康を支える事例
- (3) 自立支援：個々の高齢者の心身機能の維持・向上により、自立を促す事例

◆募集対象国・地域

アセアン加盟 10 か国、日本、中国（含台湾）、韓国

◆応募方法

以下の応募ページより募集要綱をご確認の上、以下の Email アドレス宛に応募書類をお送りください。

日本国内事例の応募ページ：<https://www.jcie.or.jp/japan/2022/02/16/3rdhapi/>

応募書類提出先：Email：ahwin@jcie.or.jp

（公財）日本国際交流センター「アジア健康長寿イノベーション賞」
運営事務局

提出期限：2022 年 5 月 16 日（月）17:00

日本の団体で、他のアジア地域を拠点とする取り組みの応募をご希望の方は以下よりご応募ください。海外事例応募ページ <https://www.ahwin.org/award/>（英語）

取材の受付・お問合せ

（公財）日本国際交流センター 03-6277-7811（代）

伊藤、阿部、石井 ahwin@jcie.or.jp



公益財団法人 日本国際交流センターについて

日本国際交流センター（JCIE）は、民間レベルでの政策対話と国際協力を推進する公益法人。民間外交のパイオニアとして、1970 年の設立以来、非政府・非営利の立場からグローバルな知的交流事業を実施している。東京とニューヨークを拠点に、外交・安全保障、グローバルヘルス（国際保健）、ダイバーシティ、グローバル化と外国人材などの多角的なテーマに取り組む。

[Website](#) | [Twitter（日本語）](#) | [アジア健康構想（高齢化関係英文ウェブサイト）](#)

アジア健康長寿イノベーション賞について

「アジア健康長寿イノベーション賞（Healthy Aging Prize for Asian Innovation）」は、高齢化が進むアジア各国から高齢者の健康長寿に向けた革新的な取り組み事例を募集し、表彰する国際賞です。テクノロジー&イノベーション、コミュニティ、自立支援の3分野で、高齢化による様々な課題の解決となる革新的なプログラム、サービス、製

品、政策を募集・表彰することにより、アジア地域内で優れた知見を共有、その実際の応用を後押し、この地域の共通課題である急速な高齢化に共に対応していくことを目的としています。

日本はアジアにおいて一早く長寿化を達成し、現在では世界で最も高齢化が進んだ国となりました。一方、他のアジアの国々でも長寿化がこれまでにない速さで進んでいます。誰もが健康で活動的な高齢期を過ごすことができる「健康長寿社会」の実現は、もはやアジア各国共通の課題となっています。国連においても、SDGs(持続可能な開発目標)のゴールに向けた最後の10年間を「健康な高齢化の10年 (UN Decade of Healthy Ageing 2021-2030)」として、高齢者を含めた全ての世代の健康と福祉の確保に向け国際社会が協力して取り組むことが決議されています。

本賞は、こうした状況を背景として、東アジア・アセアン経済研究センター (ERIA) および公益財団法人 日本国際交流センター (JCIE) が、日本政府によるアジア健康構想の一環として 2020 年に創設しました。